第8回芥川クリーンアップ大作戦　3月23日

今年も、アユが上る前に川をきれいにし、市民のみなさんが憩える川にするため、芥川の清掃を行ないました。

風が強く肌寒いなか、約300人が、4箇所の拠点に集合し、1時間半に渡って川の中や堤防の清掃を行ないました。空き缶や空きビン、ビニール袋などの生活ゴミから、タイヤなどの大型ゴミまで様々なものを回収し、集まったゴミは**244袋**にもなりました。

清掃の後は、参加したみなさんの交流を深め、また防災についても考えていただくため、大阪府茨木土木事務所に協力いただき、災害非常食・味噌汁・水を配布しました。

子どもから年配の方まで、大勢の方にご参加いただき、世代を超えて、川や環境について考えるイベントになりました。

芥川倶楽部では、今後も、市民に愛される川づくりを目指し、クリーンアップを行なっていきます。次回は、ぜひ、あなたも参加してくださいね。

JR鉄橋上流の深みは特別班で清掃。胴長ぐつが、かっこいい？

参加団体　新川姫蛍と花を守る会、たかつき環境市民会議、高槻グリーンライオンズクラブ、（社）高槻市観光協会、高槻スカウト連絡会、高槻中央ライオンズクラブ、パナソニック松愛会高槻支部、パナソニックエコソリューションズ労組高槻支部、読売新聞わいずクラブ、シニア自然大学校高槻支部ネイチャー高槻、竹和の会、TKK自然観察会、NPO法人芥川倶楽部、大阪府、高槻市

第9回は、2014年3月１５日(土)　に実施予定です

これからのイベント予定

★詳細は芥川倶楽部ブログをチェックしてね！

2013年　7月　6日(土)　芥川倶楽部 **定例総会**
　　記念講演　講師 兵庫県立人と自然の博物館館長 **中瀬勲**さん
2013年　7月27日(土)　**お父さんのための魚とり講座**　※あくあぴあ芥川へ申込必要。
2013年10月19日(土)　**アユの産卵場を整備しよう！**

■芥川倶楽部では、川づくりや各種イベントに一緒に参加してくれる方を募集しています。
イベント等の情報は芥川倶楽部ブログで、紹介していますので、ぜひご覧ください。

ブログ :http://akutariv.blog85.fc2.com/　　**HP :http://akutagawaclub.web.fc2.com/**
e-mail : akutagawa0726@yahoo.co.jp

～～～ 芥川はみんなの川です　芥川をきれいにしましょう　ゴミを捨てないようにしましょう ～～～

あなたと自然が触れ合える芥川の情報誌

芥川水辺だより

Vol.16
2013年
夏号

みんなで改良!魚みち 第2弾　芥川の井堰を改良しよう！　6月1日

2012年に行なった、芥川大橋の上流の「魚みち」の改良に続く第2弾。その上流にある川の中の段差（芥川２号井堰）のカドを削って丸くし、魚などが遡上しやいように改良するイベントを行ないました。今回も、国土交通省淀川河川事務所主催の共催イベントです。

集まったのは、親子や大阪市旭区からの見学の方など42人。

カドがあると、段差が滝になって泳ぐ力が強いアユなどしかのぼれない。でも、カドを削って滑らかにすると、水が沿うように流れるので泳いでのぼることができるとの説明を聞き、早速、カナヅチとタガネを持って作業です。

約1時間後に作業を終え、水を流してみるといい感じの流れに。後日、みんなの削り跡を活かして、仕上げてもらえることになりました。国の構造物を、市民が改良するという、なかなか無い内容のイベント。『多自然川づくり』として、「やりましょう！」といってくださった、淀川河川事務所の皆さん、ありがとうございました。

平成25年(2013年)7月 発行　　**芥川・ひとと魚にやさしい川づくりネットワーク～愛称：芥川倶楽部～**
事務局：NPO法人芥川倶楽部　〒569-0805　高槻市上田辺町１－１８　　TEL　072（685）3503
ホームページ　http://akutagawaclub.web.fc2.com/　***ブログ***　http://akutariv.blog85.fc2.com/

～～～ 「芥川」は大阪ミュージアムの登録物に認定されています ～～～

こいのぼりフェスタ1000 今年も出展しました　4月29日

芥川桜堤公園で開催されたこいのぼりフェスタに、今年も、大阪府茨木土木事務所と一緒に出展しました。

たかつき環境市民会議水Gが用意した芥川の魚の水槽には、子どもが釘付け。アユの遡上のパネルを見ながら、子どものころの芥川の思い出を語ってくれるお父さんまで、多くの人でにぎわいました。

茨木土木事務所は、洪水リスク、津波防災ステーション、住宅耐震などの防災ＰＲ。東日本大震災の被災地への募金を集めるため実施した「コイン落とし」は大人気。保存食などの防災グッズをもらい、楽しみながら災害への備えの大切さを学びました。

清水地区の水路清掃に参加しました　5月19日

あくあぴあ芥川のお向かいの清水地区で、高槻市の春季環境美化推進デーに合わせて行われている水路清掃に参加しました。

地元の方は8時台からですが、遠方から参加の芥川倶楽部は9時に集合。まずは、服部水利組合の古藤組合長から作業の説明。始めは、芥川から水路へ水を引き入れる取水堰にたまった土砂の除去です。土砂を堰の下に落とすこと30分。スムーズに流れるようになりました。お次は、田んぼの横の細い水路の清掃。土のう袋に入れた土砂は重く、運ぶのは重労働です。おまけに暑い日で大変でした。

驚いたことに、細い水路にはカワニナがたくさんいました。地元の方の話では、一時いなくなったが、数年前から増えてきているとのこと。芥川の水質が改善されたのと、自然にやさしい農業になったからなのでしょうね。

芥川合流点　わんど観察会　5月26日

芥川と淀川の合流点(唐崎地区)では、昔あった「たまり」などの湿地性植物が生息できる冠水帯を蘇らせ、本来の川辺の姿を取り戻すために、国土交通省が整備を行なっています。そこで、作ってからの期間が長い3つの「たまり」にどんな生きものが戻ってきているか、親子連れや第7中学校自然科楽同好会など46人が参加し、魚や貝の調査を行いました。

とても暑かったので、水の中が気持ちいい！よく観ると、底には貝の這い跡がたくさん。

紀平先生によるイシガイとドブガイの違いの解説。タイワンシジミ、カワニナ、ヒメタニシもいっぱい確認できました。

まテノブが花魚しナボル採﨑類たガリ！取さは、。エ、ギ。ん、ビフルオやあなナ、イ淀くどかシカ川あがコマワ河ぴ確イヒ、川あ認のレモ事芥で稚ヨツ務川き魚、シコ所の、

あくあぴあふれあいフェスタ　6月8日

今年も、自然関連のサークル、地域の自然保護団体などあくあぴあに集うみんなのお祭り「あくあぴあふれあいフェスタ」に参加。

芥川倶楽部の出し物は、芥川の魚つりゲーム。昨年からバージョンアップし、魚の種類も増え、得点に応じて、川や防災に関するグッズがもらえるようにしました。

開会直後は、同じ階の強力なライバル「ちりめんモンスター探し」に遅れをとったものの、その後は順番待ちの行列が。ラミネート加工した魚の写真にゼムクリップ付け、マグネットの釣針で釣り上げるので、小さなお子さんも、楽しみながら魚の種類が覚えられます。釣った魚の実物が、すぐそばに展示されているあくあぴあはまさに会場に打って付け。

他の団体の展示をじっくり観る時間もないほど大忙しで、うれしい悲鳴の1日でした。

ミズヒマワリ駆除(有志)やってます！

芥川倶楽部では、2006年から特定外来生物「ミズヒマワリ」の駆除活動を行なっており、芥川のほぼ全域に広がっていたミズヒマワリが、現在、上流から城西橋まで駆除できています。

冬に行なう大規模な駆除イベントで取り残した株を、春、芽吹く時に駆除するのはとても効果的です。しかし、ミズヒマワリは繁殖力が強いので、生育期の駆除は注意して行なう必要があります。

そこで、ミズヒマワリ駆除のプロフェッショナル「たかつき環境市民会議 水グループ」の有志を中心に、3月から月1回小さいうちに着実に駆除する活動を行なうことにしました。大勢が参加し広範囲で駆除を行なうイベントと、定期的な駆除を組み合わせ、芥川からのミズヒマワリ根絶を目指していきます。（暑さ対策の為、７月から９月はお休み。）

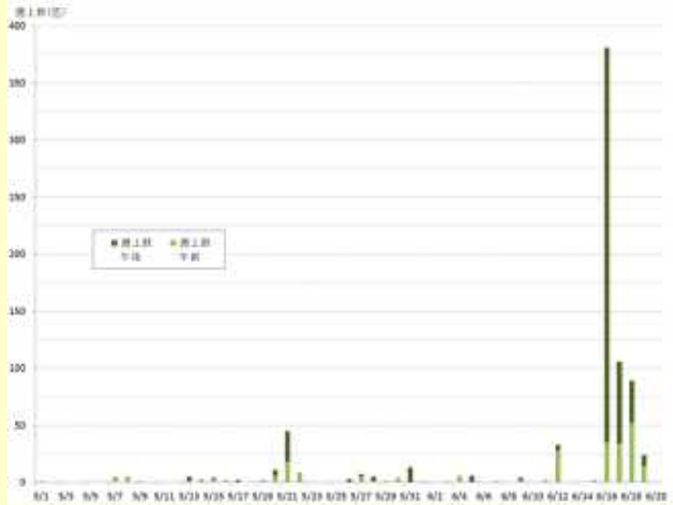
今年の駆除イベントは、11月30日に次郎四郎橋下流域で開催予定です。みなさんの参加お待ちしています。

2013年 アユの遡上調査 速報

今年も、芥川大橋の魚みちで、ボランティアによる遡上調査を行なっています。

昨年は、1万匹を超えるアユの遡上が確認できたので、今年は期間と調査日を増やして臨みました。

ところが、蓋を開けてみると、アユがほとんど遡上しません。なぜ？どうして？

確認してみると、淀川大堰の魚道でも、昨年150万匹だったのが、今年は3万匹。春先の低気温と、少雨の影響なのでしょうか？

調査は、7月15日まで行います。今後の巻き返しに期待です！